

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミライト・ホールディングス
 コード番号 1417 URL <http://www.mirait.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 正俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 桐山 学

TEL 03-6807-3124

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	119,746	2.8	2,774	△25.6	3,117	△26.2	1,746	—
25年3月期第2四半期	116,502	15.3	3,731	—	4,226	496.2	58	△90.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,453百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 15百万円 (△97.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.19	—
25年3月期第2四半期	0.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	157,751	107,996	66.5
25年3月期	172,756	106,630	60.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 104,890百万円 25年3月期 103,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	5.2	12,000	10.7	12,500	6.2	7,500	78.6	91.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	85,381,866 株	25年3月期	85,381,866 株
26年3月期2Q	2,976,158 株	25年3月期	2,975,014 株
26年3月期2Q	82,406,079 株	25年3月期2Q	82,407,063 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当社は、平成25年11月13日(水)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済については、先行きに不透明感があるものの、円安等による輸出の持ち直しや個人消費の改善など景気回復の動きにあります。また、政府、日銀の成長戦略や金融政策、さらには2020年東京オリンピックの開催決定等が、今後の景気を押し上げることで期待されています。

情報通信分野におきましては、固定ブロードバンドサービス市場の成長が成熟化する一方、スマートフォンやタブレット端末等の急速な普及により、当社の主要取引先である通信事業各社は新しいアプリケーション、コンテンツ等のサービスを拡充しております。また、急増するトラフィックに対応するため、LTE※₁やWi-Fi※₂アクセスポイントなどの高速・大容量モバイルネットワークの構築・整備をさらに拡大しております。

このような経営環境のもと、当社グループはNTT事業においては光工事の減少はあるものの、設備運営業務・電柱更改工事の拡大を行うとともに、アクセス系子会社の再編成による事業運営体制の改革に着手しました。また、モバイル事業においてはLTE工事や新周波数対応工事の拡大に積極的に取り組みました。加えて、新エネルギーや社会インフラの再構築などへの期待が高まるなか、ICT※₃・総合設備事業においては、企業や学校のネットワーク構築、太陽光発電システムの構築・保守、EV充電器の設置等幅広い分野で事業の拡大を図るなど「総合エンジニアリング&サービス会社」への構造転換を推進しております。

以上の結果、当第2四半期の連結業績につきましては、受注高は1,379億1千7百万円（前年同四半期比2.8%増）、売上高は1,197億4千6百万円（前年同四半期比2.8%増）と好調に推移したものの、損益面につきましては、NTT事業における光工事の減少や、モバイル事業における一部工事の単価減少の影響等もあり、営業利益は27億7千4百万円（前年同四半期比25.6%減）、経常利益は31億1千7百万円（前年同四半期比26.2%減）、四半期純利益は17億4千6百万円となりました。

※1 「Long Term Evolution」の略。第3世代携帯電話方式を進化させた高速データ通信規格。

※2 無線LANの規格及び無線LAN関連機器のブランド名のこと、Wi-Fi Allianceの登録商標。

※3 「Information and Communication Technology」の略。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、手許流動資金や未成工事支出金が増加したものの、完成工事未収入金等の売掛債権が減少したため、前連結会計年度末と比べ150億4百万円減少し1,577億5千1百万円となりました。

負債は、工事未払金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末と比べ163億7千万円減少し497億5千5百万円となりました。

純資産は、配当金の支払等があったものの、四半期純利益を計上し、前連結会計年度末と比べ13億6千5百万円増加し1,079億9千6百万円となりました。

この結果、自己資本比率は66.5%（前連結会計年度末は60.0%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、モバイル事業、総合設備事業において受注が好調に推移していること等から、売上高について当初予想を50億円上回る2,850億円に上方修正いたします。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当初予想通り、営業利益120億円、経常利益125億円、当期純利益75億円を見込んでいます。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用の算定については、当第2四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

また、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,850	19,334
受取手形・完成工事未収入金等	87,540	57,724
未成工事支出金等	19,063	28,839
繰延税金資産	2,725	2,777
その他	2,412	2,368
貸倒引当金	△48	△25
流動資産合計	126,542	111,019
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	10,242	9,870
土地	17,508	17,544
建設仮勘定	52	184
その他(純額)	1,422	1,412
有形固定資産合計	29,225	29,012
無形固定資産		
のれん	784	683
ソフトウェア	2,496	2,613
その他	227	203
無形固定資産合計	3,507	3,500
投資その他の資産		
投資有価証券	7,370	8,582
長期貸付金	567	244
繰延税金資産	2,696	2,495
敷金及び保証金	1,120	1,122
その他	1,927	1,992
貸倒引当金	△201	△217
投資その他の資産合計	13,481	14,219
固定資産合計	46,214	46,732
資産合計	172,756	157,751

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	38,696	26,007
短期借入金	262	0
1年内返済予定の長期借入金	226	103
未払法人税等	2,881	1,018
未成工事受入金	1,341	2,395
工事損失引当金	380	453
賞与引当金	4,136	3,990
役員賞与引当金	62	17
完成工事補償引当金	7	9
その他	5,818	3,876
流動負債合計	53,814	37,873
固定負債		
長期借入金	321	84
繰延税金負債	453	572
再評価に係る繰延税金負債	44	44
退職給付引当金	9,811	9,794
役員退職慰労引当金	473	217
資産除去債務	62	59
負ののれん	540	404
長期未払金	146	279
その他	458	424
固定負債合計	12,312	11,882
負債合計	66,126	49,755
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	25,947	25,947
利益剰余金	71,457	72,159
自己株式	△1,622	△1,623
株主資本合計	102,783	103,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	946	1,480
土地再評価差額金	△101	△101
為替換算調整勘定	12	27
その他の包括利益累計額合計	857	1,406
少数株主持分	2,989	3,105
純資産合計	106,630	107,996
負債純資産合計	172,756	157,751

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
完成工事高	116,502	119,746
完成工事原価	103,622	107,679
完成工事総利益	12,880	12,067
販売費及び一般管理費	9,148	9,292
営業利益	3,731	2,774
営業外収益		
受取利息	17	9
受取配当金	108	97
負ののれん償却額	137	134
不動産賃貸料	22	13
保険解約返戻金	66	74
持分法による投資利益	29	15
その他	164	64
営業外収益合計	546	410
営業外費用		
支払利息	6	7
為替差損	15	33
その他	29	26
営業外費用合計	51	67
経常利益	4,226	3,117
特別利益		
固定資産売却益	6	0
投資有価証券売却益	3	2
負ののれん発生益	5	—
投資有価証券清算益	22	—
特別利益合計	37	2
特別損失		
固定資産除却損	18	41
投資有価証券評価損	16	—
減損損失	302	—
訴訟関連費用	38	2
事業再編費用	3,109	—
その他	296	32
特別損失合計	3,782	76
税金等調整前四半期純利益	481	3,044
法人税等	288	1,143
少数株主損益調整前四半期純利益	192	1,901
少数株主利益	134	154
四半期純利益	58	1,746

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主利益	134	154
少数株主損益調整前四半期純利益	192	1,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△182	536
持分法適用会社に対する持分相当額	5	15
その他の包括利益合計	△176	552
四半期包括利益	15	2,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△119	2,295
少数株主に係る四半期包括利益	135	157

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。